

“熱い”情熱を持った介護のプロから学ぶ！
認知症ケアの基本と介護技術の重要性

日程 令和3年7月2日(金) (10:00~16:00)

対象者 介護福祉関係者 推奨職員:(初級~中級・介護職)
及び興味のある方

料金 会員(法人・個人)8,000円 ・ 一般10,000円

会場 ウィリング横浜(横浜市港南区上大岡西1-6-1)
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

《カリキュラム》

□認知症のこと
・認知症の人の困りごとの要因を理解する
中核症状と
行動心理症状(BPSD)の知識

□認知症ケアの基本
・生活での関りにかかわること
・日常生活動作に働きかける関りにかかわること
・生活動作での関り(歩行等基本動作や食事等)

□実践事例
こんな時どうする？
・原因の究明の仕方
・悪い対処法の例

* 講師の事業所全職員が実践し
成果が出ている、ご利用者本位
の関わりから見出した正しい対処法とは？

暮らしの中で認知症の人が感じる不安や不快を少しでも取り除き、快く過ごしていただくためには、関わる人が、その人がどんな理由でどんな気持ちかを理解したうえで、関わっていく必要があります。
本セミナーでは、経験豊かな講師により、日頃の認知症ケアでのよくある事例の数々の紹介とともに、根拠のある認知症の人のかかり方、技術を学びます。

【講師】

株式会社 NGU 代表取締役
山出貴宏



NPO法人シルバー総合研究所 研究員
訪問入浴、特養にて約10年間働く。ケアワーカー時代に、「奪う介護」・「職員本位の介護」の現状に疑問を抱き、介護技術・認知症ケアを本格的に学ぶ。学びの中で介護士の対応でその方の生活を変えてしまっている事を改めて実感。当事者の生活を護る為・介護士の意識を少しでも変えたいと、平成23年に会社設立。研修事業をするには実践出来ていないと意味がない為、翌年、小規模デイサービス 生活維持向上倶楽部「扉」を横浜市泉区に開所。平成25年度は、介護福祉士として介護技術・認知症ケアについて介護施設等で120本以上講義。平成26年は施設現場研修をいれ100本以上講義。平成27年に同区に訪問介護事業 生活維持向上倶楽部「心」を開所。通所サービスでは、根拠ある対応で一人ひとりしっかりと向き合い、その方の「能力を奪わないサポート」「能力を引き出すサポート」を実践。

法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
TEL: 045-210-0788
〒231-0023横浜市中央区山下町23 日土地山下町ビル9階

連絡先	〈住所〉 〒	—		(自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)
	〈mail〉		@	
	〈電話〉	—	—	〈ファックス〉 — —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()			

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1.会員(¥ 8,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者		2.個人会員(¥ 8,000)
			⑧その他()		3.一般(¥ 10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1.会員(¥ 8,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者		2.個人会員(¥ 8,000)
			⑧その他()		3.一般(¥ 10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1.会員(¥ 8,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者		2.個人会員(¥ 8,000)
			⑧その他()		3.一般(¥ 10,000)

連絡事項